

関西大学社会安全学部・独立行政法人自動車事故対策機構共催

■シンポジウム■

自動運転の普及に伴う 新しい運転適性診断のあり方

2019年10月21日 月 13:30-17:00
(開場12:30)

会場：関西大学梅田キャンパス 8階 Me RISE ホール
大阪市北区鶴野町1番5号 (JR大阪駅、阪急梅田駅)

参加費
無料

自動運転自動車の開発・普及、ドライバーの高齢化の進展など、事業用自動車の運転環境は今、大きく変わろうとしています。それに伴い自動車事故対策機構等が実施してきた運転適性診断も見直しが求められています。本シンポジウムでは、旧システムと新システムが混在する交通環境の中での事業用自動車の安全確保の課題を探ります。

プログラム

総合司会 中村隆宏 (関西大学社会安全学部教授)

13:30~13:35 開会挨拶 安部 誠治 (関西大学社会安全学部教授)

講演

13:40~14:10

「自動車の自動運転の現状と見通し」

伊藤 誠 (筑波大学システム情報系教授)

14:10~14:40

「自動運転をめぐる法整備の最新の動向」

佐藤 典仁 (森・濱田松本法律事務所 弁護士)

14:40~15:10

「欧州における運転適性診断の現状—ドイツを中心に—」

岡村 和子 (科学警察研究所)

15:30~16:00

「事業用ドライバーの運転適性診断の課題と展望」

田所 和朗・太田 誠一 (独立行政法人自動車事故対策機構)

16:00~16:30

「鉄道における運転適性検査の現状と課題」

山内 香奈 (鉄道総合技術研究所)

講演者プロフィール



安部 誠治

あべ せいじ
関西大学社会安全学部教授
事業用自動車事故調査委員
会委員



伊藤 誠

いとう まこと
筑波大学システム情報系教授
経済産業省自動走行ビジネス検討
会委員



佐藤 典仁

さとう のりひと
森・濱田松本法律事務所弁護士
前 国土交通省自動車局保障制度
参事官室 企画調整官



岡村 和子

おかむら かずこ
科学警察研究所
交通科学部室長



山内 香奈

やまうち かな
鉄道総合技術研究所
人間科学研究部安全
心理研究室室長



田所 和朗

たどころ かずあき
独立行政法人自動車事
故対策機構安全指導部
関西大学協力研究員



太田 誠一

おおた せいいち
独立行政法人自動車事
故対策機構安全指導部
関西大学協力研究員

申込方法 / 関西大学社会安全学部ホームページからお申し込みください。 http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/

定員 150名 先着順 10/15締切

※定員になり次第受付を終了させていただきます。

お問い合わせ先 / 関西大学社会安全学部安部研究室 TEL: 072-684-4176 E-mail: sirokawa@jm.kansai-u.ac.jp (担当: 城川)